

安城市立二本木小学校で防災講座を行いました

令和7年6月25日（水）、安城市立二本木小学校で5年生131名に水害と地震の防災講座を行いました。この学年は、総合学習で防災について学んでいます。

水害の講座では、安城市でも被害のあった東海（恵南）豪雨、平成20年8月末豪雨など過去に発生した水害や近年、頻発している線状降水帯について学習しました。また、伊勢湾台風A | 語り部「伊勢湾太郎さん」との対話体験では、「避難所にいる時に大事なことは何ですか。」「伊勢湾台風の時、やって良かった事は何ですか。」などと、多くの児童が一生懸命に質問してくれました。

地震の講座では、安城市でも被害のあった昭和東南海地震・三河地震をはじめ、過去に発生した地震について、模型・映像を用いて学習し、液状化現象は実験で仕組みを理解しました。

誰もがしっかりメモを取り、積極的に挙手をしていました。

また、講座の後には、教室で児童たちと一緒に、楽しく給食も頂きました。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

なお、講座の様子はケーブルテレビKATCHに取材頂きました。

水害



地震



給食

